

# 取扱説明書

## 商品説明

ドアオープン時に、ランプ（ルームランプ、フットランプ等）が点灯した時に流れる電圧を検出してメインユニットに電波を飛ばします。

## ⚠ 注意

対応機種のみ取付け可能です。その他には使用しないでください。  
本商品（SS-061）は1台の車輻に1つのみ取り付け可能です。  
運転の妨げにならないように取付けてください。  
ユニットは必ず車内に取付けて下さい。

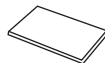
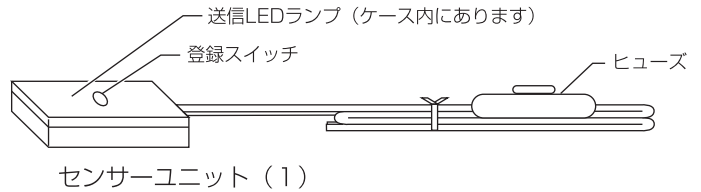
## セット内容

※（ ）内は数量

## ワイヤレスランプセンサー

# SS-061

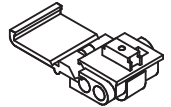
## 送信タイプ



両面テープ (1)



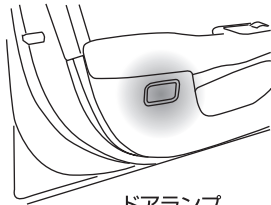
調整ドライバー (1)



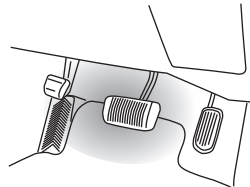
エレクトロタップ (2)

### ◆取付箇所

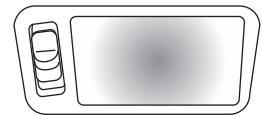
ルームランプ、フットランプ、ドアランプなど、車のドアを開けた時にランプが点灯する場所に配線を行ないます。  
※ドアを閉じて電圧が0V、開けて12Vの場所のみ配線可能です。



ドアランプ



フットランプ

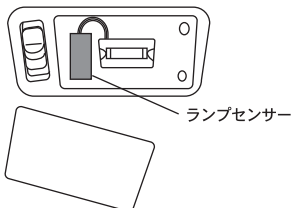


ルームランプ

### 注意！

ランプセンサーをランプの点灯で高温になる場所に設置しないで下さい。必ずランプのユニットを外し車輻の内部に設置して下さい。又、走行中などにセンサーユニットが動かないように両面テープで固定して下さい。

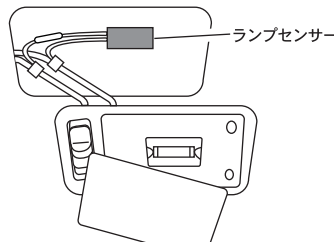
✕ ランプが高温になる為、直接ランプの光りが当たる所に取付けしないで下さい。



ランプセンサー

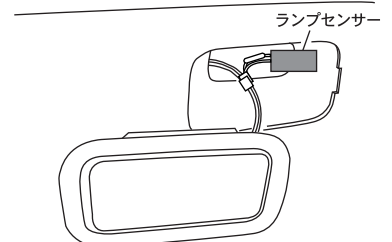
ルームランプ、ランプ内

○ ルームランプなら車輻天井内、ドアランプならドアの扉（内張り内）、フットランプならアンダーパネル内などあまり高温になる場所は避けて取り付けて下さい。



ランプセンサー

ルームランプ、車輻天井内



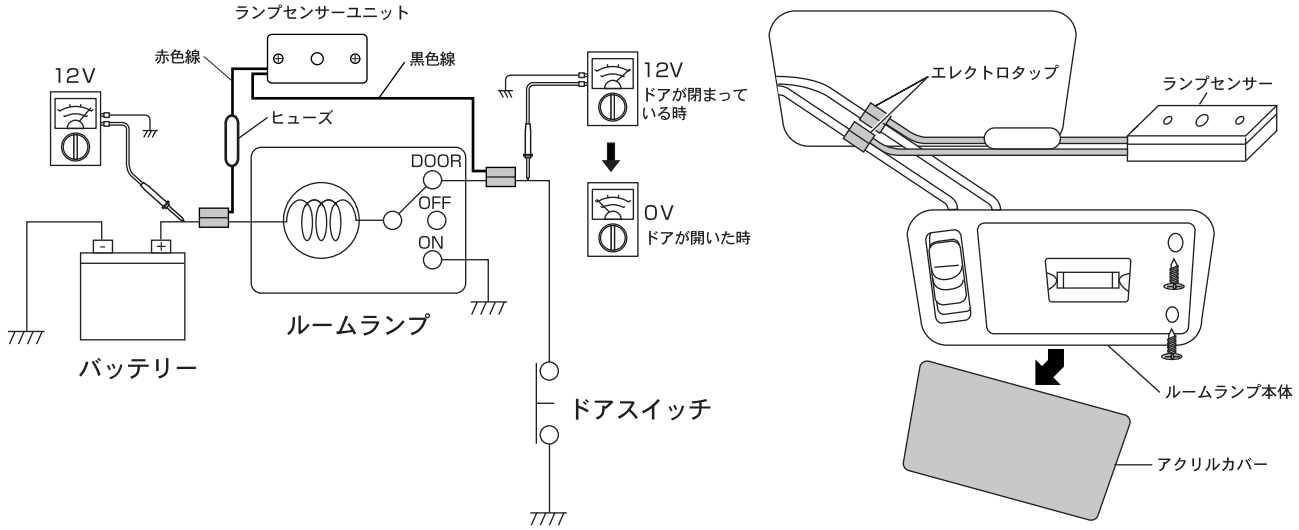
ランプセンサー

ドアランプ、ドア扉内

◆配線方法（例：ルームランプ内）

※ルームランプの点灯する設定をドアが開いたら点灯するようにして下さい。

1. ルームランプの亚克力パネルを外します。
2. 取り付けビスを外しルームランプ本体を外します。
3. ランプセンサーの赤色線を車輛側ルームランプの常時12V線にエレクトロタップで接続します。
4. ランプセンサーの黒色線を車輛側ルームランプのドアを閉めた時に電圧が12Vでドアを開けた時に0Vの線に接続します。



※ルームランプなど取付けるビスでボディアースになっている車輛がありますので注意して下さい。

- ・ランプに並列接続して下さい。
- ・ドアスイッチには配線はできません。

<p><b>赤タップの使用方法</b></p> <p>1. コードを差し込み穴からストッパーまで深く挿入します。</p> <p>車輛コード 本機コード</p>	<p>2. プライヤーで金属端子を完全に押し込みます。</p>	<p>3. カバーを矢印の方向に倒し、ロックします。</p>	<p>4. 絶縁テープを巻きます。</p> <p>グレー部分全体にテープを巻いてください。</p>
---	---------------------------------	--------------------------------	---

◆ID登録方法

1. 配線取り付け完了後、各商品取扱説明書の「オプション（送信タイプ）の登録」を参照してID登録の待機状態にします。
2. 車輛のランプ（ルームランプなど）が点灯した（ついた）状態にして、ランプセンサー登録スイッチを押しランプセンサーの送信LEDランプを点滅させます。
3. IDが登録されると各商品にID登録が完了される合図がでます。

◆動作確認

ドアを開けて取付配線をしたランプ（ルームランプなど）が点灯して守護神から警報が鳴るのを確認します。

- ※警報の後、一度ドアを閉めてランプを完全に消灯しないと再度守護神に警報の電波を飛ばしません。
- ・電波を送信する時は必ず送信LEDランプが点滅します。

注意

ランプセンサーを取り付けた場所のみ反応する為、トランク（ハッチバックなど）を開けてランプセンサーが配線されていないランプが点灯しても警報は行いません。

